

宇治情報

No.128

(体験集通算 478号)

宝蔵

『飛鳥讃歌』のすすめ

『清超先生と『飛鳥讃歌』に学ぶ』

生長の家宇治別格本山 宮司・総務

目 等 泰 夫

谷口雅宣先生は、昨年（二〇二四年）十月二十八日の「谷口清超大聖師十六年祭」でのご挨拶（動画）を、『清超先生と『飛鳥讃歌』』との題名で、生長の家の公式サイトに登録されました。



『飛鳥讃歌』（ひちょうさんか）は、『大自然讃歌』『観世音菩薩讃歌』に続き三冊目の讃歌として上梓されました。雅宣先生は、「清超先生の御著書は、体験談を引用されながら、真理を説かれたものが多い」とお示しくださいています。

「人生は素晴らしい」をテーマに、深い意味での「人生讃歌」をお説きくださったことなど、『飛鳥讃歌』誕生の一端にふれたように思わせていただきました。

「人生は必ずしも通俗的に素晴らしいのではなく、「人生は魂の訓練場」として素晴らしいのである」「神の子の神性を顕す訓練場であるから、不幸と思われるようなことでも失敗したことであっても人生に「ムダなこと」は一つもない」…。

是非、『清超先生と『飛鳥讃歌』』を視聴されて、『飛鳥讃歌』を拝読されますことをおすすめします。

宝蔵神社の霊牌供養について

生長の家では、立教以来、変わらない「天地一切に感謝」すべては神において「一体」の教えを説いております。そし（次頁に続く）

て、自然界の万物と共に、生かし合い、結び合う生き方の実践を通して、われわれと未来の人類が幸福になると考えています。

また、万教帰一の教えから、聖經・讃歌の読誦により、宗派を超えて御霊を供養するという画期的な方法が実現して、宝蔵神社に霊牌をお祀りして供養する「霊牌供養」が広く行われてまいりました。

宝蔵神社の霊牌供養によりまして、真理の言葉が法施となつて、多くのご先祖の御霊様が解脱向上を得ることが出来、さらに、宝蔵神社本尊神霊の諸神諸菩薩様のお導きをうけまして、霊界からの光明化の働きをしてくださるのです。まごころをこめて先祖供養を続けておりますと、供養をうけたことの感謝報恩に、ご先祖様が守護の霊として子孫を健康と繁栄とに導いてくれることになるのです。

今年もまた、多くのご先祖の御霊様の霊牌を、真心を込めてお書きいただき、供養をいたしましょう。

「宝蔵神社孟蘭盆供養大祭」 ライブ配信のご案内

今年の「宝蔵神社孟蘭盆供養大祭」は、昨年と同様に、来る八月十八日の午後四時から「自然災害並びに世界規模感染症物故者追悼慰霊祭」、翌八月十九日の午前九時から「宝蔵神社孟蘭盆供養大祭本祭」のみ祭りが執り行われます。

両み祭りは、総裁・谷口雅宣先生が斎主としてご奉祀くださり、白鳩会総裁・谷口純子先生がご臨席くださいます。

両み祭りの模様は、生長の家公式ウェブサイトにて直接アクセスして視聴できます。

ライブ配信①

◎行事名 自然災害並びに世界規模感染症物故者追悼慰

霊祭

◎時間 2025年8月18日(月) 午後4時～

ライブ配信②

◎行事名 宝蔵神社孟蘭盆供養大祭本祭

◎時間 2025年8月19日(火) 午前9時～

※ライブ配信に関するお問い合わせ先
055114517790(生長の家国際本部 ライブ配信問い合わせ窓口)

随想

『飛鳥讃歌』を読んで感じる 感謝と喜び

練成部 課長代行

岡 田 浩 二

五月に新経本『飛鳥讃歌』が発刊され、宇治でも練成会や祭典で読誦の機会が増えてきました。プロモーションを担当する飛鳥大使を務めていますので、今回は『飛鳥讃歌』を読誦して感

じることを率直にお伝えしたいと思っております。

讃歌は、母・有彩とその流産児・有児の対話を通して進んでいきますが、私は対話を読んでいくと、感慨深い気持ち



ちになります。有彩と有児が和解する姿と、有彩の語る真理を読んでいくとどこか自分の体験と重なり「生長の家を知れて良かったな」という気持ちになるのです。

そして、心に一番響く箇所が最後の「自他不二」の項目にあります。それは「有児よ、飛びゆけ。吾は汝とともに有る也。」という言葉です。

「飛びゆけ、有児」のところでは、両親と、お世話になった方々への感謝の気持ち湧いてきます。まず、なぜ両親なのかというと、有彩が息子の有児を自由に解き放った姿が、両親と重なるからです。

有彩は母として伝えたかったことを、息子の有児に理解してもらえませんが（総裁先生が説明されたよう

に、人生経験のない有児には真理が理解できませんでした）、そんな息子を「有児よ、飛びゆけ」と、幸せを願って解き放ちました。思えば私も両親の思いが分からず反発もしましたが、結局は私の自由にもやらせてくれました。失敗もしましたが、色々経験したからこそ今の自分があり、生長の家の真理も心に響き、理解も進んだのだと思います。そんな両親を思い出し、感謝の思いが湧いてくるのです。

また、お世話になった方々も浮かびます。特に「飛びゆけ」という言葉が、警察官と整骨院を辞める際に、上司や同僚、患者さんから「頑張れよ」「何かあったら連絡してこい」「開業したら絶対行くよ」と言ってもらった言葉と重なります。独りよがりな私でしたが、皆に支えられ、育てていただいたの自分だったと、生長の家を知った今は分か

ります。お世話になった方々も思い出し、感謝の気持ちが湧いてくるのです。そして続く「吾は汝とともに有る也。」という言葉で、両親、お世話になった方々を含む皆と共に生きていくんだと喜びを感じ、さらに「恩返ししてこい」「神の子を生きよう」という思いにさせてくれるのです。

以上が、私を感じることですが、現象の人間の対話形式だからこそ、様々な気付きに繋がるのかなと思います。今後も練成行事や祭典、個人での読誦を積み重ねていき、さらに深く真理を感じていけることが楽しみです。

「一即多・多即一」の真理を感得するために！

谷口雅宣先生著（生長の家総裁）

飛鳥讃歌

子を懐胎し、苦しみの末に尼僧となった母・有彩（ありさ）と、霊界から現れた息子・有児（ゆづじ）の和解と対話の物語を通して、すべての人に「一即多・多即一」の真理と、争いの不用無用を感得せしめる長編詩を典雅な経本として刊行。▼布装上製折本・貼函入・93頁・総ルン付き▼2000円▼生長の家刊 日本教文社発売

◆8月 宇治別格本山で執り行う祭典予定◆

- 2日(土) 10:00 末一稻荷神社祭、精霊招魂神社祭
- 7日(木) 14:00 霊牌合祀祭 (命日供養祭は繰り上げて実施)
- 9日(土) 14:00 霊牌合祀祭 (命日供養祭は繰り上げて実施)
- 12日(火) 13:00 霊牌合祀祭 (命日供養祭は繰り上げて実施)
- 13日(水) 10:00 全国流産児無縁霊供養塔供養祭
- 14日(木) 13:00 霊牌合祀祭 (命日供養祭は繰り上げて実施)
- 16日(土) 5:40 送霊祭 みたまぬきの儀
- 7:30 送霊祭 霊牌奉送の儀
- 17日(日) 8:00 御神火奉戴の儀
- 8:30 送霊祭 浄火の儀
- 18日(月) 16:00 自然災害並びに世界規模感染症物故者追悼慰霊祭
- 19日(火) 9:00 宝蔵神社盂蘭盆供養大祭 本祭
- 20日(水) 9:20 霊牌焼納予備日



《 祥月命日供養祭の繰り上げ日について 》

8月7、9、12日分は8月3日に、8月14～20日分は8月10日に行われます。

※「盂蘭盆供養大祭 本祭」「自然災害並びに世界規模感染症物故者追悼慰霊祭」につきましては、近隣教区から推薦された参列者のみのご参列とさせていただきます。ご理解のほどよろしくお願い申し上げます。

霊牌奉送の儀



霊牌合祀祭



浄火の儀



自然災害並びに
世界規模感染症物故者追悼慰霊祭



宝蔵神社
盂蘭盆供養大祭 本祭



2025年8月【ご先祖と共に悦びの一日講話プログラム】会場:大講堂

▼奉納金

- ・大人1,500円
- ・子供(3~12歳)750円

◆申し込み方法(2つあります)

- ①練成部へお電話
※9時20分~17時の間に練成部
(0774-21-2153)にお掛け下さい
- ②参加申込フォーム
下の参加申込フォームQRコードより入り、
必要事項を記入して予約してください。



⇐《参加申込フォーム》

☆参加申込フォームは、ホームページ、Facebook
からも入れます

◆申し込み期限

前日(8月9日(土))まで

《迎えのバスが出ます》

京阪宇治駅とJR宇治駅に出迎えのバスを手配
いたします。

- ・出発時間：京阪宇治駅9：40発
JR宇治駅9：55発
- ・集合場所：各駅ロータリー
(JR宇治駅は改札を左側に出て、左の階段
降りた所にある南側ロータリーとなります。
運転手が「生長の家」のプラカードを持って
立っています)

出迎えは上記時間の1回のみです。各駅時間となり
ましたら出発します。乗車ご希望の方は出発時間ま
でに集合場所に来ていただくようお願い致します。
ぜひご利用ください。

《タクシーで来られます方へ》

練成会の受付は、新練成道場1階となります。
行き先を「宇治別格本山の地下3階駐車場まで」と
お伝えください(大拝殿前ではありません)。
地下3階駐車場からエレベーターで1階に上がって
すくの場所に練成会受付がございます。

8/10(日)	
【テーマ】	
祈り合いの神想観	
10:15	聖歌・笑い
10:20	開会の祈り 清水 志郎
10:25	講話 一即多・多即一の真理 清水 志郎 『飛鳥讃歌』 『伸びゆく日々の言葉』
11:05	休憩・笑い
11:15	講話 根本的な善業は、神の善意を信すること 田野 靖彦 『飛鳥讃歌』 『伸びゆく日々の言葉』
12:00	食事の神示 昼食休憩
12:55	聖歌・笑い
13:00	体験談 岡田 多美子
13:15	講話 ハイハイ、私は神の子でございます 岡田 伊都子 『飛鳥讃歌』 『伸びゆく日々の言葉』
14:00	休憩・笑い
14:15	講話 四無量心は神の愛にして、 “人間神の子”の証なり 岡田 浩二 『飛鳥讃歌』 『伸びゆく日々の言葉』
15:00	「祈り合いの神想観」実修 岡田 浩二
15:30	閉会の祈り 岡田 浩二
15:35	終了予定

第六二五回(七月) 短期練成会

体験感想文

I. S. (70代) (女性)

肺腺がんになり余命を告げられました。今なら宇治の練成会に行けると思い、もう一度過去に味わった感動を味わいたいと思って参加を決めました。

ここに来る前には横になる時間が多く、行事も多分部屋で横になって聴くことになるだろうと思っていたが、二日目朝の実相円満誦行では正しく正座して、最後まで声を出せてびっくりしました。それからの先祖供養祭・浄心行もすっかりと聖經をあげられました。息が苦しく少し歩くのも息が上がります。家では最低限の家事をゆっくりしている状態でしたが、元々の明るく活動的な自分に戻ってきたような気分です。同じ地区から同行してくださった誌友様お二人には、もったいない程のお気遣いをしていただき、喜びと感謝

の感動を味わわせていただいたております。どの講話も体験を通して父母への感謝の想いが伝わり、感動ばかりでした。

「実相の自分は病んでいない」。頭では理解し、自己讃嘆を続けていきましたが、どこかにまだ自己処罰の心が残っているのではと気づきました。どんな悪しき事が起こっても影、ウソ、本物ではない。神は全ての全て、そして善一元なのだから、もう一度新生した今、神様のお役に立たせていただきたいと強く思います。

K. N. (70代) (女性)

教区の方から一緒に行こうと勧められ、私も一度は宇治の練成会に行きたいと前から思っていたため参加しました。

今日の浄心行はとても素晴らしかった。

たです。実家の両親や婚家の両親もいぶん前に亡くなっておりますが四人とも仲が良く、姑さんも良い人で可愛がってくださいましたし、仲の良い親子でした。でも感謝が足りなかつたなあと。いう思いが今日の行で湧いて来て、涙が溢れてしまいました。「実相円満誦行」の実修も心が震えました。やはり練成会は心を浄めてくれる場所で素晴らしいです。

自宅に帰っても朝夕の神想観と聖經読誦、そして家で帰りを待っている主人を拝むこと、明るい心を持つこと、夫婦二人なのでもっと笑うことを心がけていきたいと思いました。

H. T. (80代) (女性)

過去度々練成会を受けましてその都度、感銘、反省等、沢山得ることがありました。しばらく主人の長年の看病等で叶わずにいたところ、娘と自分自身の問題が起き、まずは先祖供養をしたいと強い希望で、母娘で参加を決めました。今回は娘が導いてくれたと感謝

しています。

先祖供養祭で、私と娘の嫁ぎ先の名前を先導者に招霊いただき、ご先祖様が喜んでくださっていると実感がありました。涙を禁じ得ない程の嬉しさと「護っていたらいい」という感謝の念で胸がいっぱいになりました。

娘も多忙で信仰から遠ざかっていましたが、今回のことで導かれて神の自覚をどんどん深め、側で見ていて驚く程の信仰心の深さが伝わってきてとても嬉しく幸せに感じています。今では私の方が見習わねばと感じる程の神の子さんです。そして頑張り屋さん



早朝行事

で、頼もしく感じるこの頃です。娘の明るい前向きな姿を見てみるとホッといたします。短期間で神の子さんらしくな

娘は誇らしく、嬉しい気持ちで見守っております。現在の問題も必ず善き方向へ導かれると信じております。

十数年ぶりに練成会に参加できた幸せと喜びを忘れることなく、尚一層神の子らしい生き方をして、周りの方々との幸せな交流を深めていきたいと強く心に決めました。またこの本山に参りたいと念願しております。



自分に病気が見つかったことで参加を決めました。診断を受けてからしばらく離れてしまっていた生長の家を思い出し、聖經を読み始め本を読み返しているうちに、練成会にも行くべきだと思ひ、もう一度行きたいと言っていた母と参加させていただきました。

本日二日目の途中参加したのでまだ少しですが、浄心行が出来たことが本当に良かったと思います。また先祖供養の大切さをしっかりと学ばせていただけたこともとても大きく、これから続けていきたいと思ひます。

父母に感謝することを忘れず、神の子完全円満であることも常に忘れず、過去のことは今日で全部忘れて明るく過ごし、大安心で手術でも何でも受けようと思ひます。ありがとございませう。



息子が失業し、面接を受けているが落ちてばかりいるので、このままではいけないと思ひ母に伝えると、練成会に参加しようということになりました。息子を変えるのではなく、私の考えを変えなければならぬと思ひました。息子も私も神の子、そのまま素晴らしい。主人に対してもしも細かい言って正そうとしていました。主人もそのまま素晴らしいと思ひました。

家に帰ったらまず主人に今までのことを謝り、悪い面を見ないで、神の子だと心から手を合わせるようにしたいと思ひます。練成会に参加させていただき本当に良かったです。また紅葉の時期に来たいと思ひます。

C・M

(20代) (男性)

会社の研修で参加。

自社でも社員セミナーで笑いの練習を行っているのですが、ここに来てレベルが違うなと思いました。今回の経験を活かして、より全員が笑顔になる笑いの練習をしていきます。

また感謝についても深く学ばせていただき、当たり前なことがありがたい事なんだと思い、小さなことでも、どんなことにも感謝するようにしていきます。

J・W

(60代) (女性)

昨年六月・七月の短期練成会に長男の第二子の安産を願い、夫と共に参加しました。長男のお嫁さんは妊娠中胎児の異常を指摘され、不安な日々を過ごしていました。練成会でも無事を祈りました。赤ちゃんは七か月でお腹の中で亡くなってしまいました。夫は練成会に参加してから、毎日聖經を仏

前であげてくれるようになりました。

今回亡くなった孫の永代供養と、夫の祖父の八十回忌の為に練成会に参加をしました。本日、先祖供養と永代供養の手続きが終わり安堵しています。

久しぶりの宇治練成会でしたが、素晴らしい善一元の世界がまた目の前に現れ、悦びの日々でした。

私は神の子で、そのまま良いのだと嬉しくなりました。息子夫婦も日常生活を取り戻し、この春入園した孫娘と笑顔で暮らしています。み教えに導かれる機会を与えてくれた次男も契約社員で真面目に働いています。

これからの人生、家族の良いところを観て、無理せず、喜ぶ舞台にしていることと決意しています。

A・O

(70代) (男性)

六月の腹痛よりホームドクター、地域病院、県立病院を経てすい臓がんが判明し、抗がん剤の治療を受けました。今後一週間毎に続けることになっており、永遠生き通してありますので、迷

い無し、病無し、死も無しの自覚を魂の底深く悟るべく参加させていただきました。

早朝行事、入龍宮幽斎殿にての神観、先祖供養、浄心行、そして目等総務による個人指導にて、心新たに神の子として生まれ変わることが出来ました。とてもありがたい事でございます。

一日一日を大切に、感謝を徹底し食事の祈りも欠かさず続け、家族やすべての人々に深切に生長の家のみ教えを伝えて、行じて参ります。何があっても「大丈夫」で生き、また練成会に仲間と共に参加したいと思えます。

F・F

(70代) (女性)

気分的に毎日が疲れるので、どうにかしなくてはという思いで来ました。どの講話でも現象を見ないで、実相を観ること、自己礼拝・自己讃嘆をすることを教えていただきました。

清水講師からは、家族は一つ生命と観る、神様の実相世界は愛に満たされておろい一体なのだということを学ばせ

ていただきました。

新宮講師の講話では「実相の夫を観る」という輝子先生のご指導が心に残りました。これは、何にでも当てはまります。

小野講師からも両親に感謝したずい体験を教えてくださいました。



〈神癒祈願のお礼状〉

息子の病気が快癒

T. S (女性)

息子が急に腸の手術をすることになり、すぐに神癒祈願をお願いしました。手術も、その後の快復も順調で、一週間程度で退院ができ、本当にありがたいとございました。仕事も少しずつできるようになり、社会的にも大事な立場です。とても嬉しく、重ねてお礼申

合間の司会の笑いがあるものすごいパワーで会場いっぱい明るくなり、私もつられて頑張りました。

決意としましては、何があってもその奥にある神様の愛を見ていくこと、周りをも明るくすること、自分に起こっている問題から逃げずに丁寧に観し上げます。ありがとうございました。

息子たちの祈願が成就

Y. K (女性)

長男が足の痛みを訴え、神癒祈願をお願いしました。一週間ほどして出血し、検査をしたところポリープが大きいので手術を勧められました。大きな病院で検査すると、癌化している可能性があると言われました。

足の痛みから約二ヶ月、無事に手術は終わり、ポリープも良性で、痛みも取れていました。お祈りしていただきありがとうございました。また、もう一人の息子の新居のこと

の転換をしていくことです。

“自分が変われば世界が変わる”すべてがありがたいことばかりだと思えてきました。今回の練成会も得るものが多くありました。ありがとうございました。

神癒祈願

左記のQRコードからお申し込み頂けます。

(手数料無料)



奉納金は随意です。詳しくは神癒祈願課までお問い合わせください。

《お問い合わせ》

生長の家宇治別格本山祈願部

神癒祈願課 TEL 〇七七四(二)二二五七

FAX 〇七七四(二)二二六七

も祈っていたとき、ありがとうございました。お陰様で申し分のない家が与えられ、無事に引越越しを終えました。ありがとうございました。

《開催予定の行事》

短期練成会 9月5日(金)～7日(日)

プログラム及び詳細は7頁に記載

※宿泊は開催初日の前日まで、日帰り参加は参加前日までにお電話またはネットの申込フォームよりご予約ください。



ご先祖と共に悦びの一日講話 8月10日(日)

プログラム及び詳細は6頁に記載



霊牌について

◎ 霊牌は従来通りお送りください

◎ 8月は本山員が招霊を行います

◎ 締切は8月13日(水) 午後5時必着です
(荷物表紙には「霊牌在中」とお書きください)

研修生とは

研修生募集中!!

朝の早朝行事から夜の先祖供養まで、仲間と共に住み込みで真理を研鑽し、"神の子"を生活の中で実践します。
あなたの生命が悦び、輝き出し、幸福な人生の基礎を築くことができます。

こんな方はぜひ!

- ・悦び溢れる人生を送りたい
- ・自分を好きになりたい
- ・人間関係の悩みを解決したい
- ・規則正しい生活をして、働けるようになりたい

詳しい内容をお知りになりたい方はぜひご連絡ください。

▼練成部TEL▼
0774-
21-2153



宗教法人 生長の家 宇治別格本山
京都府宇治市宇治塔の川 32
Tel.0774-21-2151
www.uji-sni.jp/



ISO 14001 認証取得



この印刷物は古紙配合の再生紙を使用し、自然にやさしい大豆油インクで印刷しています。